

シズオで遊んじゃおう♪


紙とビー玉1つでできるかんたんおもちゃ、シズオころころです！
坂道でころころ転がすと、シズオの顔がくるくる変わるよ♪

用意するもの

- ・A⑧サイズの紙
- ・のりか両面テープ

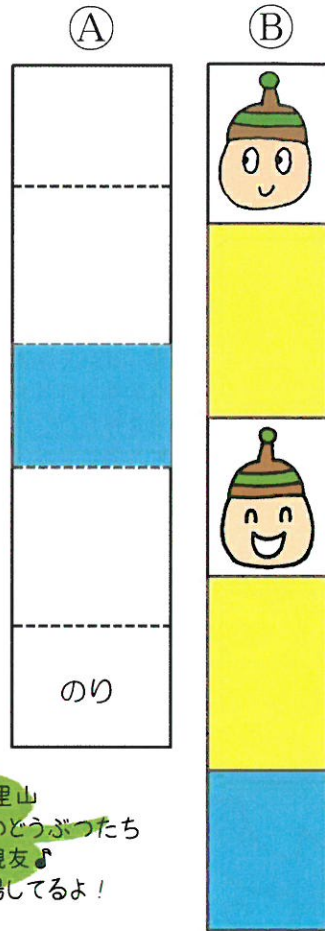
作りかた

- ① A⑧サイズに紙を切る。
- ② Aを点線で折り、のりづけする。
- ③ ②とBの青い面をのりづけする。
※シズオは外側から見えるように

④  のウラをのりづけする。

⑤ ビー玉を入れる。

⑥  をのりづけして完成！！



シズオ 出身地：逗子市内の里山

ドンダに似てるねってよく言われます！森のどうぶつたちとはもちろん、海や川のいきものたちとも大親友♪
広報ずし、チラシや印刷物、のぼり旗に登場してるよ！

陽だまり図書館へようこそ

ここには、親子でたのしめる本がいっぱい！
どんな出会いがあるか、のぞいてみましょう♪



「ロージーのおさんぽ」 バット・ハッチンス（楷成社）

お散歩中のめんどり、ロージーを狙ってキツネが後を追っています。何も知らずに散歩を続けるロージーと次々とドジを踏むキツネが対照的で愉快！読むたびに新しい発見がある繊細な絵と、テンポよい文で親子で楽しめる絵本です。



大人向け♪

「ことばのしっぽ」 読売新聞生活部監修（中央公論新社）

子どもたちの自由で奇想天外な言葉たちが飛び跳ねています！思わずフフフと笑ってしまう詩、鼻の奥がツンとしてしまう切ない詩... 私たちが忘れてしまいがちな素直な感性に脱帽です♪



子育てポータルサイト「えがお」も見てね！

サニー <http://www.city.zushi.kanagawa.jp/egao>



募集 「陽だまり」ボランティアスタッフ

先輩ママが教えてくれます♪

初めてでも大丈夫！



赤ちゃん連れ大歓迎です！

ポータルサイト「えがお」レポーターも募集中！

活動内容：子育て応援紙「陽だまり」の制作

月1～2回の編集会議に参加。自宅でメールや原稿チェック。企画案出し、取材、編集など。薄謝あり。

応募要項

応募資格：市内在住のパソコンやスマートフォンが使える子育て中の人

応募方法：①氏名 ②住所 ③電話番号 ④Eメールアドレス ⑤子どもの年齢 ⑥応募のきっかけ

①～⑥を「逗子市社会福祉協議会地域福祉推進係」sunny@zushi-shakyo.comもしくは「逗子市教育委員会子育て支援課」kosodate@city.zushi.lg.jpまでメール送信

【締切】 3月9日（金）

※応募後、追って面接日を連絡いたします。

詳しくはコチラから



「陽だまり」ができるまで

逗子での子育てが楽しいものになりますように...との願いを込めて創刊された「陽だまり」は、今年度で17年目を迎えました。編集者は、今も昔も逗子在住のママたちです。今号では、その制作過程をご紹介します♪



自分のアイディアが採用されるとうれしい！

意見交換でお役立ち情報をゲットできたり♪

なにげない雑談もストレス解消になるね♪

できた～♪達成感でいっぱい！

♪逗子でたのしい子育てを♪

FREE PAPER

陽だまり

2018年春号 No.64

逗子のママたちが制作しています



【特集】

わたしたちの
ごんな春風景

～地域活動でご活躍の方々から～
子育て応援メッセージ



『お気に入りを繋ぐ』

カラーセラピスト/サンキャッチャー作家
井ノ上久美

24才で産んだ長女が今年成人式を迎えました。振り返れば無我夢中の子育て、泣き止まない娘の前で思わず一緒に泣いたことも。わんわん泣く私の様子が面白かったのか、娘が笑いだしたその時、「立派なママになれないと泣くより、笑いながら私も一緒に育っていけばいいんだ」と思いました。親だからなんでも知ってる、なんでもできる訳でもない。いつも子を引っ張らなくてもいいのだ、と気負うのをやめたら子育ては楽しくなりました。伴走も、後ろから押すもありです。何かあれば一緒に話し合い、決めてチャレンジする。結果を引き受ける。人のせいにならないことも大切にしてきました。

私は「サンキャッチャー」の講師をさせていただいていますが、ワークショップでお客さまは沢山のビーズを前に「色・形・大きさ・配置・間隔・長さ」実にこれだけのことを決めていらっしゃいます。全て自分で決めたお子さんは出来上がった時の達成感や嬉しさで笑顔で作品をお持ち帰りになります。これは親御さんがお子さんの価値観、感じ方やセンスを「信じて任せた」。お子さんも「誰にも頼らず自分で決めたからお気に入り」ができたということだと思います。大なり小なり毎日が選択の連続。サンキャッチャーを作るように、その時その時納得できる選択を繋ぎ、みんなの毎日が自分色に輝きますようこれからも微力ながら応援しています。

●問合せ先● 社会福祉法人 逗子市社会福祉協議会 地域福祉推進係
〒249-0005 逗子市桜山5-32-1（福祉会館内） HP：<http://zushi-shakyo.com/>
電話 046-873-8011 FAX 046-872-2519 Eメール sunny@zushi-shakyo.com

●発行元● 逗子市 教育部 子育て支援課
〒249-8686 逗子市逗子5-2-16 HP：<http://www.city.zushi.kanagawa.jp/>
電話 046-873-1111（代表） FAX 046-873-4520

自分のためも、の春



やっと4月から下の子幼稚園。
少し自分の時間ができるから、前から興味があった資格を取る勉強をするぞ！
数年後、働くための準備を着々と〜♪

がんばりすぎない、の春



幼稚園の春休みが長く、新学期まで丸一か月どう過ごそう…と途方に暮れていた。
でも、あまり予定を詰め込まず、毎日の気分で遊んだり用事を済ませていたら、思いのほか楽しく過ごせた。

あつ！まちがえた！の春



三女もアレ幼稚園がいよいよスタート。
年中の次女をバス停で見送り、三女と帰宅すると幼稚園から電話が。
初登園日を間違えていたことが発覚！
のんびり遊び始めた三女を自転車に乗せ、幼稚園目指してかっ飛ばした！

いいのだ、いいのだ。
ながくてみじかい数年間、カンペキよりも思い出いっぱいにするのだ！

虫デビュー！の春



息子と話し始めて初めての春。
虫や幼虫を見つけてきては「これなにー？」とよく持ってきた。
虫嫌いな当初はワワワワとしていたけど、今や素手で触れるくらい大丈夫に。年々子どもにも鍛えられています。



季節はずれ!?!の春

冬でも外遊び大好きの子のために、ダウンジャケットと防寒具バツ千りでおともする毎日。
ある日、用事で電車に乗ったら、自分だけダウンで周りは春物のコートだらけ…もう春が来ていた！

環境がかわったり、新しい何かが始まったり。
思うようにならなくて、いろんな不安もついてくるけど…
せっかくの花咲く季節、ゆっくりまいにち進みましょう！

わたしたちのこんな春風景。

ちょっとだけ先輩ママたちはこんなふうに春をすごしています♪

いいのだ、いいのだ。いろんなことがあっていいのだ。



いいのだ 飯野田 やすえ さん
子育てで応援するなどの人物…



早くてびっくり、の春

保育園デビュー、始めは送りの時に泣いていたのに、
一ヵ月後の送りはバイバイで見送られるようになり、
精神面の成長の早さに驚きました。



ムリしない、の春

人づき合いも得意でないし、春、暖かくなったけど公園もプレイスペースもなんだか行きたくない日も…
そんな日もマイナスに考えず、我が子とがっつり向き合うスペシャルデーにしよう！



パパごめん、の春

布団を干すのが好きな私。
花粉症の夫の布団は干さないけど、私の布団は干す。
フカフカの布団のお陰で熟睡の私の横には、くしゃみ止まらず眠れない夫が…ゴメン…



シミは子育ての勲章よね～
自分のことは、ついつい後回しになりがち。
これからケアすればいいのだ！



シミは勲章!?!の春

お風呂に入っている時、子どもが私の横顔を見て、「おかあさん、まだ汚れているよ！」と顔をゴシゴシ。
いや、これはシミ…
そういや出産してから肌の事を気に付けていなかった。
日差しが多くなってぐる春、ちゃんとお手入れするぞ。

装備はOK!の春



上の子が入園、下の子を連れての送り迎えが始まり…
ベビーカーのレインカバー、雨にはレインブーツ、
3人乗り電動自転車、だんだんと装備され…
気付けば行動範囲が広がったかな。
あとはペーパードライバーの卒業が(汗)

♪あるこ〜♪あるこ〜、の春



小さな子どもが4人いる我が家はどこに行くのも車移動。
長女が入学前に公道を歩いていない事に気づき、
入学ギリギリになって学校へ歩く練習をしました。
2人目はそうならないように気をつけたいと。